

| | | 所属名 | スポーツ振興課 | | | |
|---------|--|----------|---------------|-------|---|--|
| 事業No. | 事業名 | | | | | |
| 22 | 【重点事業】 障害者を対象としたスポーツ事業の実施 | | | | | |
| 事業概要 | ①各体育館等において、障害の特性に配慮したスポーツ 事業（一般公開、教室・講習会、交流機会など）を開催する。 ②障害担当所管の事業と連携し、障害者基本法第9条に基づく障害者週間（12月3日から9日まで）の一環として障害者週間記念事業を実施する。 | | | | | |
| 計画目標 | 拡充 | 目標に対する評価 | C：計画目標を一部達成した | コロナ影響 | 有 | |
| 令和4年度実績 | ①障害の特性に配慮したスポーツ事業 (1) 一般公開 碑文谷体育館 290人 (2) 教室講習会 駒場体育館 2事業 238人（うち1事業は参加者ゼロのため中止） 碑文谷体育館 2事業 228人 中央体育館 1事業 145人 八雲体育館 1事業（親子で楽しむふれあい体操） 10人（5組） 砧野球場・砧サッカー場 1事業（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止） (3) 交流機会 駒場体育館 2事業 52人 区民センター体育館 2事業0人（事業は実施したが障害者の参加はなかった） 中央体育館2事業 122人（事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止） 砧野球場・砧サッカー場 1事業（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止） 碑小学校屋内プール 1事業（新型コロナ感染症拡大防止のため中止） ②八雲体育館 「めぐろふれあいフェスティバル de スポーツ」 44人 | | | | | |
| 評価の理由 | ・新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた事業は一部中止となった。実施可能な事業については、障害者スポーツ団体、地域団体などと協力し、障害のある人が安全にスポーツに親しめるよう障害者向けの教室を実施した。 | | | | | |
| 課題など | コロナ禍における利用制限等を解除し、これまで縮小等していた事業も規模を拡大して開催することになるが、区民が安心・安全かつ楽しめるスポーツ事業となるよう、引き続き関係団体と連携しながら検討を重ねていく必要がある。 | | | | | |

【基本施策3】 障害者がスポーツに親しむ機会の充実

| | | 所属名 | | 道路公園課 | |
|---------|---|----------|-------------|-------|---|
| 事業No. | 事業名 | | | | |
| 23 | ポニー教室（団体） | | | | |
| 事業概要 | 運動機能・情緒面の発達、社会参加を意識したプログラム実施により、障害児の自立支援に寄与することを目的とし、碑文谷こども動物広場にて、動物の世話や乗馬など、利用団体に応じたメニューを実施する。 | | | | |
| 計画目標 | 継続 | 目標に対する評価 | B：計画目標を達成した | コロナ影響 | 有 |
| 令和4年度実績 | ポニー教室（団体）235件、3,358人が参加 | | | | |
| 評価の理由 | コロナ対策を一部緩和し、令和3年度よりも多くの団体が利用した。コロナ前の実績に少しずつ戻りつつある。 | | | | |
| 課題など | 特になし | | | | |

【基本施策3】 障害者がスポーツに親しむ機会の充実

| | | 所属名 | | 生涯学習課 | |
|---------|--|----------|-------------|-------|---|
| 事業No. | 事業名 | | | | |
| 24 | ステップアップ講座 | | | | |
| 事業概要 | 知的障害がある参加者が、学習活動（生活学習・サークル活動（運動系）・サークル活動（文科系））を通して、自主的に社会に参加し、より豊かな生活を送るための力を身につける。（15歳～37歳） | | | | |
| 計画目標 | 継続 | 目標に対する評価 | B：計画目標を達成した | コロナ影響 | 有 |
| 令和4年度実績 | 生活学習 参加者 19人 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学習活動のうちサークル活動（運動系）・（文科系）を生活学習に組み込み、それぞれ2回ずつ行った。 | | | | |
| 評価の理由 | 新型コロナウイルス感染症の感染拡大対策により活動制限がある中でも、継続して講座が開催できる活動内容としたことで、対面で活動を継続することができた。 | | | | |
| 課題など | 継続的に講座を行っていくことができるよう、活動内容を工夫するとともに、スタッフを安定的に確保する必要がある。 | | | | |